
住友倉庫、北米の海運会社買収へ交渉開始

Edited By LogisticsToday On 2011/05/24

住友倉庫は23日、孫会社のJ-WeSco社が米国ウェアーハウザーNR社との間で、米国ウエストウッド SHIPPINGラインズ社の発行済株式すべてを取得する優先交渉権を得て、最終合意に向けた交渉を開始したと発表した。

交渉が終了し、最終合意に至ればJ-WeSco、ウエストウッド SHIPPINGラインズ社は同社の連結子会社にする方針。

ウエストウッド SHIPPINGラインズ社を子会社化することで、コア事業の港湾運送事業を強化するとともに、日本-北米間、中国・アジア-北米間のトレードでの物流ネットワークの充実が可能にする狙い。

ウエストウッド SHIPPINGラインズ社は北米と日本・韓国・中国間の海上運送業を行っており、2010年12月期の売上高は2億4600万米ドルとなっている。

J-WeSco社は、ウエストウッド SHIPPINGラインズ社の株式取得資金として、ウエストウッド SHIPPINGラインズ社の日本での港湾運送を引き受けている住友倉庫、鈴与などがJ-WeSco社の増資を引き受けることにより調達する。増資後も、住友倉庫がJ-WeScoの過半数の株式を所有する。増資引受額、その他の増資引受先は未定。

ウエストウッド SHIPPINGラインズ社の株式取得に関する最終契約の締結とクロージングは、6月から7月頃となる見通し。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/14973>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.